

京田辺市女性交流支援ルーム

「ポケット」だより



2026年
新年度号



パートナーシップ宣誓制度がはじまりました

～大切な人と、安心して暮らすことができるまちへ～

パートナーシップ宣誓制度は、性別や性的指向、性自認にかかわらず、お互いを人生のパートナーとして支え合うお二人の関係を市が応援する制度です。

京田辺市では、多様な性のあり方や、生き方、価値観を認め合い、一人ひとりの人権が尊重され、誰もが自分らしく、暮らせる社会を目指しています。

令和8年2月からパートナーシップ宣誓制度を開始し、宣誓した方に、「パートナーシップ宣誓書受領証」「パートナーシップ宣誓書受領証カード」を交付しています。

受領証等の提示により、市営住宅の申込みなどの行政サービスの手続きにおいて、事実婚と同様に取扱い、パートナーによる申請が可能となります。

パートナーシップ宣誓書受領証カード

京田辺市パートナーシップの宣誓の取扱いに関する要綱に基づき、パートナーシップの宣誓をされたことを証します。

様 (年 月 日生) 様 (年 月 日生)



第 号
年 月 日
京田辺市長 印

制度の詳細につきましては、市のホームページをご確認ください。

(<https://www.city.kyotanabe.lg.jp/0000023241.html>)

問合せ・予約先:京田辺市人権啓発推進課 TEL:0774-64-1336



女性交流支援ルームでは、誰もがいきいきと活躍できる社会を目指して、取り組みを進めます。

「フードバンクで笑顔を届ける」

さまざまな分野における男女共同参画を推進するため、性別にとらわれず個性を発揮し、活躍している人を紹介します。



▲フードバンク京田辺 代表
佐野 良一（さの・りょういち）さん

「フードバンクの活動について教えてください」

フードバンクは貧困やさまざまな理由で食事を十分に食べられていない世帯に、まだ食べられるのに捨てられている食料を集めて、公平に配ろうという活動です。京田辺で余った食料を京田辺で困った人たちに配る、そういうのが我々の仕事だ、と会を作るときに宣言しています。市の施設や市内のスーパーなどにフードバンクの箱を置かせてもらっていて、だいたい2週間で箱が一杯になるくらい集まります。去年の実績は約14トン、今年は17トンを超えそうになっています。

集まった食料は、子ども食堂や社会福祉協議会、民生委員などを通じて配布しています。

「活動をしようになったきっかけは10年前に、たまたま居酒屋で一緒に飲んでいたら小学校の先生から、「共働き」というのは、女性が働いているということでは素晴らしいことだが、子どもの食事はお金だけ渡して外食になってい

るといふ家庭が増えていっている」という話を聞いて、そういった子ども達のために何かできないかと、子ども食堂の「チームせせらぎ」を作って5年間代表をしていました。でも、いろんな意味で食料に苦労しているのは子どもだけじゃない。それなら、家庭で作ってもらえる食材を配ろうということでフードバンクの活動を始めました。

「活動をしていてよかったことは、食料を受け取られた人の笑顔や、ありがとうと言って帰られる姿を見るだけで嬉しくなります。誰かにお役に立っている、この活動がなければあの食料は全部燃やされていく、それを活かすことができていることも実感できます。」

「家族の方の反応は」

妻の協力がなければ絶対にこの活動はできないです。自分の活動を理解してくれて、自分がどんな顔していてもいやな顔一つしないで笑顔でいてくれる。本当にありがたいと思っけています。照れくさくてなかなか感謝の気持ちを伝えられないです。それで、最近家事も少し手伝うようにして、お茶わんを洗うこと位から始めています。

「今後のやりたいことなどを教えてください」

私は自分がしゃべって相手を話に引き込むのは得意なんです。これからは相手との会話の中で相手をしっかりと見て、話を聞く力「傾聴力」を身につけてゆき、若いパワーも含め、輪を広げていきたいと思っています。

80歳を超えても、精力的に活動を行っている佐野さん。「誰かのお役に立てていることが嬉しい」と話す笑顔に優しい人柄を感じられました。

詳細版はHPOを「ご覧ください」！

女性交流支援ルーム情報ボックス等利用団体紹介

〈京田辺子育て支援者ネットワーク「おててつないで」〉

おててつないでは、子どもたちの豊かな育ちと子育てしている親の学びや癒しのために、いくつかの子育て支援を掲げる団体または個人がつながりを持つという話し合いのもとに発足しました。

活動を開始してから今年で20年になります。

当初の取り組みとしては、それまでになかった子育て世帯が知りたい情報ごと（親子で行ける遊び場・仲間づくり・学び場・相談・保育サポート・医療機関等）のガイドブック作りです。

毎年発行していたら、10年後には行政から「子育て応援ガイドブック」として発行されるようになりました。

その他助成金を申請して、ハッピーセミナーやハッピーサロンを計画してきました。2011年からはポケットの協催で、「ママ&キッズのほっこりひろば」を年に1回開催しています。

令和7年度のほっこりひろばは、プロの写真家を招いて“スマホ写真で子どものベストショット撮るコツを学ぶ”でした。たくさんの方に申し込んでいただき盛況でした。今年からおててつないでのInstagramを発信しています。これまでに開催した様々なイベントもおててつないでのあゆみとして載せています。

令和7年度 ママ&キッズのほっこりひろば



「女性の相談室」より

ひとりで悩んでいませんか？女性の相談室では、女性の抱える悩みの解決に向けて、専門相談（フェミニスト・カウンセリング）や法律相談を下記のとおり行い、女性のカウンセラーや弁護士などが丁寧にお話を伺います。

場所 女性交流支援ルーム

京田辺市
女性交流支援ルーム
「女性の相談室」
専用ダイヤル

(0774)65-3727

受付時間
月曜日～金曜日
午前10時～ 正午
午後 1時～ 5時

▷ 専門相談

5月14日(木)・5月21日(木)
6月4日(木)・6月12日(金)・6月18日(木)
7月2日(木)・7月16日(木)
①13:30～ ②14:30～ ③15:30～

▷ 相談(夜間分)

5月29日(金)・7月24日(金)
①17:00～ ②18:00～ ③19:00～

▷ 法律相談

5月27日(水)・6月24日(水)・7月22日(水)
①13:30～ ②14:00～ ③14:30～ ④15:00～

ご利用にあたり、予約が必要ですので、「女性の相談室」にお電話ください。料金は無料です。

情報ライブラリー 新着図書を紹介



本

情報ライブラリーでは、各種情報や資料を収集し、男女共同参画に関する図書、DVDの貸し出しをしています。お気に入りの一冊が見つかるといいですね。

『こんな世の中に誰がした？ ごめんなさいと言わなくてもすむ社会を手渡すために』
上野千鶴子著



不均衡な社会に生きるすべての女性の人生に寄り添い、自身の贖罪とともにエールを送る、著者渾身の一冊。あなたには、ほんの少しでも社会を変える力があります。いまよりちょっとでもマシな社会を、あとから来る人たちに手渡すために。

『2027年版 資格取り方選び方全ガイド』 高橋書店編集部編



就職・転職・キャリアアップなど、本当に使える1000資格を厳選して収録。

『パンどろぼう』 柴田ケイコ著



”パンどろぼう”ってなにもの!? 読み聞かせが楽しいユーモア絵本。パンに包まれたその正体とは？お茶目で憎めないパンどろぼうが、今日も事件を巻き起こす。

『あの人を、脳から消す技術』
菅原 道仁著



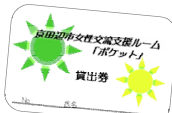
せめて離れてるときくらいあの人を忘れたい。バカにされたり、否定されたり、陰で何を言われているかわかったものじゃない。黙って我慢してるのもイライラする。本当は関わりあいたくないけど、そうもいかない。最近あの人のことばかり考えて、さすがに疲れてきた。

図書はこのような分類して所蔵しています

- ・からだ・こころ
- ・家族・子育て
- ・暴力(DV・性暴力など)
- ・男女共同参画・女性学・男性学
- ・絵本・シリーズもの など
- ・生き方
- ・仕事

初めてのの方は「貸出券」をお作りします。借りたい図書・DVD等を交流スペースにお持ちください。

貸出券→



情報ライブラリー

図書等を借りることができます！

市内在住・通勤・通学の方なら、どなたでも図書等を借りることができます。
図書は、お一人2冊2週間まで
ビデオ（DVD）は、お一人1本1週間まで
※くわしくは女性交流支援ルームにお問い合わせください。

交流スペース

市民のみなさんの交流の場等にご利用できます！

情報ボックスのご利用については、登録が必要になります。
※団体やグループでの利用について、くわしくは女性交流支援ルームにお問い合わせください。

「女性の相談室」

女性が抱えているさまざまな悩みをお聴きし、解決に向け、ともに考えます。

ひとりで悩まず、安心してご相談ください。秘密は厳守します。

一般相談（予約不要）

月曜日～金曜日
午前10時～正午
午後1時～5時

専門相談（要予約）

（フェミニスト・カウンセリング）

毎月 第1・3木曜日
偶数月 第4金曜日
午後1時30分～4時30分

法律相談（要予約）

毎月 第4水曜日
（祝日の場合は第3水曜日）
午後1時30分～3時30分

料金は無料です。まずはお電話ください。

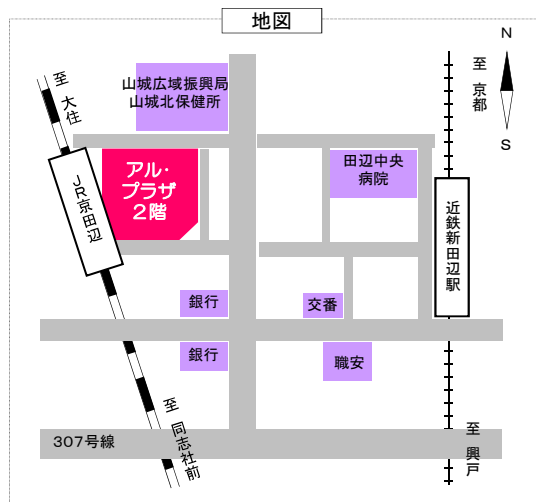
「女性の相談室」

専用ダイヤル

(0774)65-3727

受付時間

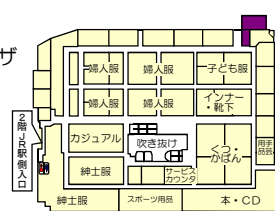
月曜日～金曜日
午前10時～午後5時



アクセス

JR 京田辺駅すぐ
近鉄 新田辺駅 徒歩5分
（アル・プラザ京田辺2階）

アル・プラザ
平面図



こちらが
女性交流支援ルーム
「ポケット」です。

開室日

月曜日～金曜日

開室時間

午前10時から午後6時まで

休室日

土・日・祝日 年末年始

アル・プラザ京田辺休業日

京田辺市 市民部 人権啓発推進課

京田辺市女性交流支援ルーム「ポケット」

TEL/FAX 0774-65-3709（直通）
〈相談専用〉TEL 0774-65-3727

愛称「ポケット」は、小さいけれど、いつでも情報が取り出せ、誰もが集まりやすい場所という意味で一般公募により名付けられました。

